

出展者募集のお知らせ



日本最大級の環境展示会 エコプロダクツ2012

12月13日(木)～15日(土) 東京ビッグサイトにて開催

【出展申込締切：7月20日(金)】



～サステナブル社会実現に向けた、環境コミュニケーションを創出～

社団法人 産業環境管理協会と日本経済新聞社は、12月13日(木)から15日(土)までの3日間、東京ビッグサイトにおきまして、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2012」を開催します。

本展は、エコプロダクツ(環境配慮製品・サービス)の普及・促進とビジネスチャンス拡大を目的に1999年にスタートし、今年で14回目を迎えます。

東日本大震災以降の電力不足に伴う再生可能エネルギー普及への取り組み、6月の「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」のテーマでもある「グリーン経済」、「持続可能な開発のための制度的枠組み」の実現など、私たちはサステナブル社会へ向けた新たな選択をすべき転換期を迎えています。本展は、こうした状況を踏まえ、新エネルギーや環境負荷低減、環境保全などに関する様々なエコプロダクツの紹介を中心に、環境技術や企業の環境保全への取り組みなどの情報発信、また、企業、個人、自治体、大学、NPO間での、多様なネットワーク構築など通じ、希望ある未来づくりに向けた新たな環境コミュニケーション創出を推進してまいります。本年は760社・団体の出展、1,750小間での開催規模で、18万5000人の来場者を見込んでおります。

この度、「エコプロダクツ2012」の出展者募集を開始いたしました。つきましては、貴社にて発行されている媒体の記事、展示会・催事案内などに情報掲載をご検討くださいますようお願いいたします。

また、ご掲載の際には、掲載紙誌を下記広報事務局までご送付くださいますようお願い申し上げます。

■掲載に関するお問い合わせ先■

共同PR内 広報事務局

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル6F

担当: 渡辺幸映・安田・宇津木

TEL.03-3571-5238 FAX.03-3571-5380

sachie.watanabe@kyodo-pr.co.jp

■出展に関するお問い合わせ先■

日本経済新聞社

文化事業局イベント事業部

TEL.03-6256-7355 FAX.03-6256-7844

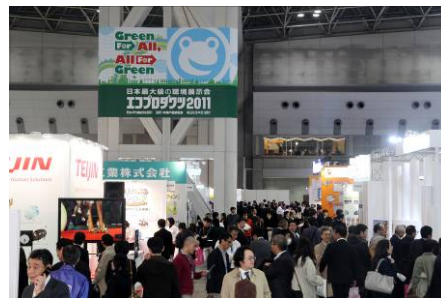
join@eco-pro.com

【「エコプロダクツ 2012」の特長】

● 来場者が 18 万人を超える、日本最大級の環境展示会です。

環境ビジネスに携わるビジネスパーソン、持続可能な社会や生活に関心の高い一般消費者が多数来場する、日本最大級の環境展示会です。エコプロダクツ・サービスのPRや環境ビジネスのパートナーシップ作りの場として国内外から高く評価されています。また、自社・団体の環境活動の発表の場としても活用されており、来場者から生の声を直接聞くことのできるチャンスとして注目されています。

また、出展者も電機、自動車、小売、金融など、あらゆる業界からご出展をいただいております、国内最大級で、かつ唯一の環境総合展です。

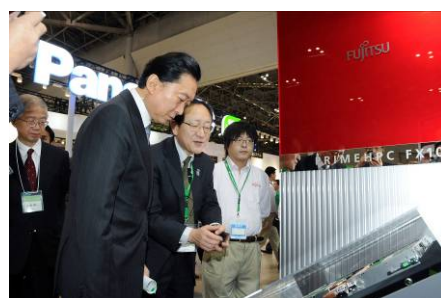


・18万人を超える来場者でにぎわう会場

● 企業や政界、自治体首長など各界VIPが多数来場。 国内外のメディアも注目。

数多くの企業トップやVIPが視察のために来場されています。前回は鳩山由紀夫元首相をはじめ、政財界、自治体、省庁より、多くのVIPにご来場いただきました。

また各種メディアの関心も高く、昨年は計579媒体・820名の報道関係者が来場し、国内外のメディアで幅広く紹介されました。



・昨年は鳩山由紀夫元首相が会場を視察

● 最新の環境分野のトレンドを発信。 サステナブルな未来のあり方を提案します。

省・蓄・創エネルギーをスマートに活用し、エネルギーを高効率でコントロールする「スマートコミュニティ」について、家電や電気自動車との連携システムや、スマートハウスで変わる次世代の住ライフスタイルなどを紹介します。また、森林資源の持続可能な活用や、生物多様性保全についてのテーマゾーンも設定します。



・前回の「スマートコミュニティ」テーマゾーン

● 多様な来場者層にアプローチ。 出展者・来場者間のコミュニケーションを創出します。

環境NPO・NGOや教育機関の出展枠を設け、企業や行政、出展者との交流を促進します。

また毎年約2万人の小中高生を団体見学の形で受け入れています。環境教育の場として活用してもらうとともに、未来の消費者となる子どもたちに企業の環境活動を実感してもらいます。

海外からの来場者への対応として、英語・中国語・韓国語によるインフォメーションカウンターの設置や会場内ツアーなども行い、日本発の環境情報を紹介しています。



・積極的に発言する来場小学生



・外国語による海外来場者向け会場内ツアー

【出展対象分野】

● エコプロダクツ・サービス

エネルギー、家電・照明、事務機器・情報通信機器、文具・事務用品・印刷、自動車・輸送用機器・関連機器、運輸・物流、住宅・住宅設備・インテリア、建設・建材、エコマテリアル（素材）、容器・包装、流通・小売、衣料・日用品・化粧品、食品・飲料・外食、安心・安全・健康、シェアリングサービス、回収・中古などの再利用サービス、エコツアー ほか

● エコソリューション

金融、排出権取引、見える化、環境評価・認証、ESCO事業、コンサルティング ほか

● 環境技術

省エネルギー技術、自然エネルギー・再生可能エネルギー（太陽光、太陽熱、風力、水力、バイオマスなど）、スマートグリッド関連技術、緑化技術、蓄電技術・システム、再資源化システム（廃棄物リサイクル、バイオマスなど）、水処理システム、都市交通システム ほか

● 環境・CSRへの取り組み

CSRコミュニケーション、地域支援・再生事業、生物多様性保全、エコブランディング、環境教育 ほか
※ 個々の企業・団体による出展だけでなく、業界ごとの共同展示や地方自治体・商工会議所・エコビジネス関連協議会などによる集合展示、大学やNPO・NGOなどの出展ゾーンも設置する予定です。

【出展費用】

● スタンダードスペース（9小間以上でのご出展、独立小間・スペース渡し）

1小間（3m×3m）あたり＝315,000円（税込み）

● スタンダードブース（1～8小間でのご出展、壁面パネル付き）

1小間（3m×3m）あたり＝336,000円（税込み）

● ミニスペース（1社1小間限定、スペース渡し）

1小間（2m×2m）＝105,000円（税込み）

【開催概要】

名称：エコプロダクツ2012（第14回）

会期：2012年12月13日（木）～15日（土） 10:00～18:00（最終日は17:00まで）

会場：東京ビッグサイト 東1～6ホール（予定）

主催：社団法人 産業環境管理協会、日本経済新聞社

後援：経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、厚生労働省、（社）日本経済団体連合会、（公社）経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構（ジェトロ）、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県【申請予定】

入場料：無料（事前登録制）

規模：760社・団体／1,750小間 [見込み]（前回出展実績：752社・団体／1,747小間）

来場者数：185,000人（見込み、前回実績：181,487人）

申込締切：2012年7月20日（金）

報道関係の皆様へお願い

※ 出展申し込み方法、注意事項などは「エコプロダクツ2012」ホームページ（<http://eco-pro.com>）をご覧ください。また昨年の会場風景写真、ロゴマーク、キャラクターなどの画像データをダウンロードできます。ぜひご利用ください。

詳細 & 出展申し込みはホームページで！ <http://eco-pro.com>

